

シンポジウム「安保関連法を考える」ご案内

昨年9月19日、安倍政権は、広範な国民世論、国民的反対運動を押し切って、安全保障関連法案（戦争法案）を強行「可決」しました。それは、憲法学者の9割以上、歴代内閣法制局長官、元最高裁長官も「違憲」と表明し、世論調査でも8割以上が「政府の説明は不十分」と考え、行動に立ち上がっていた中でのことでした。こうした国民主権、立憲主義を踏みにじる暴挙に対して、学者、若者等にも反対運動が大きく広がりました。

下記の要項で、大学関係者の方々から報告を頂き、「シンポジウム 安保関連法を考える—何が問題か、どうしたらいいのか—」を開催し、参加者で深めたいと思います。どなたでも参加できます。お誘いあわせご参加下さい。

日 時 2016年2月28日（日） 午後2時～4時
会 場 甲府市北口 山梨県立図書館 交流室101
内 容 シンポジウム 安保関連法を考える
—何が問題か、どうしたらいいか—
報告1 横田 力氏（都留文科大学 憲法学）
安保関連法と立憲主義
報告2 寺崎弘昭氏（山梨大学 教育学）
山梨学者・大学人の会声明に取り組んで
報告3 椎名慎太郎氏（山梨学院大学 行政法学）
山梨9条の会の取り組みから
コーディネーター 浅川 保氏（山梨県立大学 歴史学）

質疑・討論

主 催 日本科学者会議（JSA）山梨支部（代表 安井 勝）
事務局 山梨大学 高橋智子（055-220-8396）
協 賛 安全保障関連法に反対する山梨学者・大学人の会（発起人一同）
山梨県消費者団体連絡協議会